

(仮称)自転車安全利用条例(素案)に対する御意見提出手続(パブリックコメント)の結果と御意見に対する宮城県の考え方

令和2年3月16日

宮城県では、(仮称)自転車安全利用条例(素案)について、令和2年1月29日から令和2年3月4日までの間、ホームページ等を通じ県民の皆様の御意見等を募集いたしました。

その結果、5人の方々から合計15件の貴重な御意見等をいただきました。

御協力ありがとうございました。

いただきました御意見につきましては、条例案の策定の参考とさせていただきます。

御意見等に対する宮城県の考え方につきまして、以下のとおり公表いたします。

- | |
|---------------------------|
| ● 条例の規定に関する御意見に対する宮城県の考え方 |
| ○ 今後の取組に関する御意見に対する宮城県の考え方 |

1 (仮称)自転車安全利用条例(素案)に関する事項

第2条(定義)関係

	県民等の御意見の概要	県の考え方
1	▶ 事業者の定義を設けてはどうか。	●御意見を参考にしながら、条項について検討いたします。

第4条(県の責務)関係

	県民等の御意見の概要	県の考え方
2	▶ ヘルメットの着用の促進について、ヘルメットの規格、着用の方法等について別に定めるようにしてはどうか。	○条例の広報活動の一環としての情報提供の方法について、検討したいと考えております。
3	▶ 条例が多くの人に浸透するようにしてほしい。	○県警察や市町村、関係機関等と連携し、条例の広報活動を行ってまいります。
4	▶ 条例を作るだけでなく、1人1人が実行しやすい環境づくりや対応をしてほしい。	

第5条(県民の責務)関係

	県民等の御意見の概要	県の考え方
5	▶ 第3項を次のとおり規定してほしい。 3 県民は、自動車等(道路交通法第2条第1項第9号に規定する自動車及び同項第10号に規定する原動機付自転車をいう。)を運転する場合は、自転車の交通の危険及び事故防止のため、道路交通法等の法令を遵守し、安全運転に努めなければならない。	●御意見を参考にしながら、条項について検討いたします。

第6条（自転車利用者の責務）関係

	県民等の御意見の概要	県の考え方
6	<p>▶ 通勤時間帯に交差点を一旦停止しない自転車が多数いる。「危険を回避できるスピードの抑制」、「信号のない交差点での一旦停止」を義務化してほしい。</p>	<p>●道路交法法等関係法令との関係や、他の都道府県との均衡の問題があり、現状において当県のみで判断するのは困難であることから、今後の研究課題とさせていただきます。</p>

第7条（保護者等の責務）関係

	県民等の御意見の概要	県の考え方
7	<p>▶車の免許を持っていない（または日ごろ運転しない）と思われる自転車利用者の危険運転が目につくので、保護者等の責務を強くPRしてほしい。</p>	<p>○県警察や市町村、関係機関等と連携し、条例の広報活動を行ってまいります。</p>

第8条（学校の長の役割）関係

	県民等の御意見の概要	県の考え方
8	<p>▶ 学校長が、自転車保険への加入や乗用ヘルメット着用を条件として自転車通学を認める旨の内容を盛り込んでほしい。</p>	<p>●学校長の権限の問題について、現状において当県のみで判断するのは困難であることから、今後の研究課題とさせていただきます。</p>

第13条（自転車損害賠償保険等への加入）関係

	県民等の御意見の概要	県の考え方
9	<p>▶自転車保険の掛金を原資とする、自転車ひき逃げ被害者に対する「政府保証制度」を制定するよう、国に働きかけてほしい。</p>	<p>○今後、機会を捉えて制度に関する働きかけを行うよう検討したいと考えております。</p>

2 その他の事項

	県民等の御意見の概要	県の考え方
10	<ul style="list-style-type: none"> 「頭髪が乱れる」、「夏季は暑い」等の理由による乗用ヘルメット着用の抵抗感を解消できる新たな乗用ヘルメットの開発を業者に働き掛けてほしい。 	<p>○ヘルメットの機能向上について、業界団体に対してどのようなアプローチが可能かを含め、研究を行ってまいりたいと考えております。</p>
11	<ul style="list-style-type: none"> 自治体による乗用ヘルメット購入費用の補助制度を設け、安価に購入できるようにする必要がある。 	<p>○補助制度の必要性について、国や他の都道府県等の状況を把握し、研究してまいりたいと考えております。</p>
12	<ul style="list-style-type: none"> 公的機関に所属する者は、ヘルメット、保険加入を遵守すべきである。 	<p>○国、県及び市町村に対しても広く普及啓発活動を展開し、乗用ヘルメットの着用や保険加入を働き掛けてまいりたいと考えております。</p>
13	<ul style="list-style-type: none"> 乗用ヘルメット着用の必要性は理解できるが難しい面もある。一個人ではなく、学校や企業など大きな単位での取組が必要ではないか。 	<p>○乗用ヘルメット着用に関する学校や企業の役割については、当面は自主的な取組によるものとし、協力関係を構築してまいりたいと考えております。</p>
14	<ul style="list-style-type: none"> 駐輪場に駐輪する際のヘルメットの保管のあり方について考えていただきたい。 	<p>○ヘルメットの保管については、駐輪場の機能向上や自転車の規格変更などを含め、その環境づくりに関する研究を行ってまいりたいと考えております。</p>
15	<ul style="list-style-type: none"> 「ダテバイク」について、不特定多数の利用者が同じ乗用ヘルメット着用することが衛生的に気になる。 	<p>○仙台市と情報共有を行うとともに、利用者の満足度向上について働きかけを行ってまいりたいと考えております。</p>